

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
令和8年 6月17日	
山口県知事 様	
提出者 住 所 山口県宇部市大字沖宇部5272番地4 氏 名 セントラルエンジニアリング株式会社 代表取締役 石田 一成 電話番号 0836-33-1301	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	セントラルエンジニアリング株式会社
事業場の所在地	山口県宇部市大字沖宇部5272番地4
計画期間	令和 8年 4月 1日 ~ 令和 9年 3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	総合工事業
②事業の規模	3,522,000千円
③従業員数	117人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1のとおり

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項		
(管理体制図) 別紙2のとおり		
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項		
① 現状	【前年度（令和7年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	別紙2－1のとおり
	排 出 量	
	(これまでに実施した取組) 金属くず等の売却可能なものは有価発生物として売却する。	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別紙2－1のとおり
	排 出 量	
	(今後実施する予定の取組) 上記を継続して実施する。	
産業廃棄物の分別に関する事項		
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 産業廃棄物の種類毎に保管場所を設け、分別を実施している。	
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 上記を継続して実施する。	

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（令和7年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 実施予定なし。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（令和7年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 実施予定なし。		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（令和7年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 実施予定なし。		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（令和7年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙2-1のとおり	
	全処理委託量		
	優良認定処理業者への処理委託量		
	再生利用業者への処理委託量		
	認定熱回収業者への処理委託量		
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		
	(これまでに実施した取組) ・委託基準に従って、産業廃棄物を委託できる業者を選定し、書面による契約を実施している。また、処分業者との契約は事前に現地確認を実施している。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙2-1のとおり	
	全処理委託量		
	優良認定処理業者への 処理委託量		
	再生利用業者への 処理委託量		
	認定熱回収業者への 処理委託量		
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量		
	(今後実施する予定の取組) ・再生利用、熱回収が可能である廃棄物は、再生利用、熱回収ができる業者へ委託する。 ・可能な限り優良認定処理業者から選定する。 ・委託先処理業者には定期的に現地確認を実施する。		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

(別紙1)

④産業廃棄物の一連の処理の工程

セントラルエンジニアリング株式会社



----- は委託処理の範囲

(別紙2)

産業廃棄物に係る管理体制に関する事項
(責任者及び管理体制図)

セントラルエンジニアリング株式会社

統括責任者: 代表取締役

(役割)

- 廃棄物処理方針の策定
- 廃棄物管理規定の策定・改廃
- 廃棄物処理に関する各種事項の決定・承認

統括廃棄物担当: 総務部安全衛生グループ

(役割)

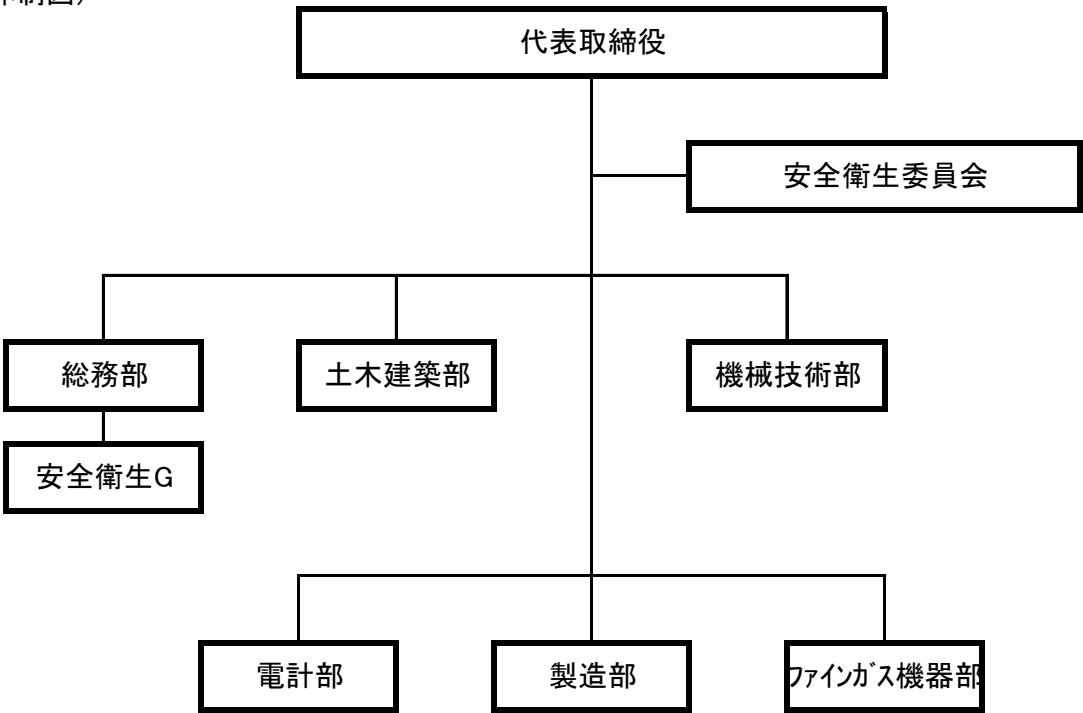
- 廃棄物処理計画の作成
- 廃棄物管理状況の把握と改善策の検討
- 処理業者、再生利用業者の調査、選定及び管理
- 委託契約の締結
- 産業廃棄物及び特別産業廃棄物管理票の交付・管理
- 監督官庁への各種報告
- 社員、関係会社に対する教育・啓発
- その他関係する事項

安全衛生委員会

(役割)

- 廃棄物処理に関する検討
廃棄物の発生抑制、再生利用、中間処理、適正処理の推進、
計画的な廃棄物の管理運営を行う上で必要な事項を検討する。
 - ・委員長＝代表取締役
 - ・委員＝各部署長
 - ・事務局＝総務部安全衛生グループ

(管理体制図)



多量排出事業者 名 称	セントラルエンジニアリング株式会社	所在地(市町村名)	宇都市	事業の種類	総合工事業
-------------	-------------------	-----------	-----	-------	-------

区分	種 別	排出源に関する事項		自ら行う廃棄物処理に関する事項		自ら行う中間処理に関する事項				自ら行う埋立処分等に関する事項		処理委託に関する事項											
		排出量		自ら発生・利用する 産業廃棄物の量		自ら処理委託を行う 産業廃棄物の量		自らの事業活動により処理する 産業廃棄物の量		自ら埋立処分又は委託受入処分 を行う産業廃棄物の量		全処理委託量		優良認定処理業者への 処理委託量		再発防止促進等への 処理委託量		認定処理業者への 処理委託量		認定処理業者以外の処理委託 を行う事業者への処理委託量			
		現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画
産業廃棄物	燃え殻																						
	汚泥	28	28									28	28	28	30								
	廃油																						
	廃酸																						
	廃アルカリ																						
	廃プラスチック類	91	80									91	80	8	15								
	紙くず	1	1									1	1	0	0								
	木くず	210	190									210	190	70	80								
	繊維くず																						
	胎植物性残さ																						
資源物	胎植物性残さ																						
	ゴムくず																						
	金属くず																						
	プラスチック、コンクリートくず、 胎植物性残さ	55	48									55	48	48	50								
	紙くず	10	15									10	15	10	15								
	胎植物性残さ	15,807	15,800									15,807	15,800	14,720	15,800								
	胎植物性残さ																						
	胎植物性残さ																						
	胎植物性残さ																						
	胎植物性残さ																						
計 (A)		16,186	15,283	0	0	0	0	0	0	0	0	16,186	15,283	14,833	15,188	0	0	0	0	0	0	0	0